

## “人”と“自然”的いのちを守る



2月27日、那須平成の森の管理運営団体である一般財団法人自然公園財団は、株式会社SUBARUが取り組む「一つのいのちプロジェクト」の一環として、電気自動車「ソルテラ」の提供を受けました。

車両は今後、森の巡視やプログラムの実施、課外授業やイベント出展などで活用されます。



## 車いす5台寄贈 ありがとうございます

2月15日、市民団体「コーヒーカップ」様から車いす5台を寄贈いただきました。これにより、町社会福祉協議会に23台（平成21年度～令和2年度）、町に12台（令和3年度～令和5年度）の寄贈となりました。



左から、同団体の加藤さん、磯さん

## 笑いの力で延ばそう！健康寿命

さわやかネットワーク那須が主催する「第18回みんなの集いin那須」が2月4日、文化センターで開催されました。福島県立医科大学医学部の大平哲也教授を講師に招き、参加者は笑いと健康の関係性について学びました。笑いの絶えない楽しい講演となり、心も体も、楽しい時間を過ごすことができました。



## 火災を想定し職員が消防訓練



2月2日、庁舎内で火災が発生したことを想定し、通報連絡訓練、初期消火および避難誘導訓練、水消火器を使用した消火訓練を行いました。

## 大阪で発酵食品をPR



2月7日と8日の2日間、関西エリアからの観光誘客を促進するため、那須・白河観光推進協議会によるPRを大阪府「梅田蔦屋書店」で行いました。

オープニングセレモニーでは、両市町の共通資源である発酵食品（チーズや日本酒など）の魅力を両首長が直接アピールしました。

## 認知症の方への声掛け・対応を学ぶ



2月16日、認知症センター養成講座とシーンごとに認知症の方への対応を考える演習が行われ、約30人の参加者が声掛けの方法や対応の心構えなどを学びました。用意されたシーンごとに、どのような対応が適切なのか、自ら対応を考え実演するなどし、認知症への理解を深める一日となりました。